

2014年10月24日

【新規格付】

中日本高速道路

第3回米ドル建て社債

(一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳的債務引受条項付) : AA+

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

高速道路建設の資金調達のために発行する社債は、高速道路資産が日本高速道路保有・債務返済機構に帰属する際に、原則として調達した時期の古い順に、機構により重畳的に債務引受される。その格付は、機構が債務を引き受けるスキームの確実性が高いうえ、仮に道路建設に支障を来しても、当該社債は機構によって保護される可能性が極めて高いことを反映している。

高速道路事業の信用力は、機構とともに担う高速道路システム全体の評価に基づいている。政策上の位置付けが極めて高く、債務返済のスキームは強固である。高速道路各社は安全性向上の観点から大規模更新・修繕工事を行うことになった。中日本高速道路と東・西日本高速道路の事業費合計約3兆円は、料金徴収期間を最長15年延長して捻出する。高速道路建設に係る債務と大規模更新・修繕に係る債務は分けて管理される。建設に係る債務は従来通り2050年までに返済する予定。債務返済の道筋を明確にした道路関係4公団民営化の大枠は維持された。ただし、仮に有料期間の延長で生じた余裕資金で、採算性の低い道路の整備を進めるような行動をとった場合は、高速道路の債務返済スキーム全体に悪影響を及ぼす可能性があるため注視を怠れない。

休憩所事業の投資が増え、2011年度以降、関連事業で外部から資金を借り入れている。2015年度までに全額返済できる見込みだが、債務を抱えている関連事業投資でリスクが顕在化すると、債務の性格から、機構や他の高速道路会社の格付にも響く可能性があるため、留意が必要だ。

【格付対象】 10月23日付

発行者：中日本高速道路

名称	第3回米ドル建て社債 (一般担保付、独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構重畳的債務引受条項付)
発行額	500百万米ドル
発行日	2014年11月05日
償還日	2019年11月05日
表面利率	2.079%
格付	AA+ (新規)
備考	(1)債務引受の予定先 独立行政法人日本高速道路保有・債務返済機構 (2)OFFERING CIRCULARの「TERMS AND CONDITIONS OF THE BONDS」では当該社債のSTATUSは「unsecured obligations」となっている (3)高速道路株式会社法の定めるところにより、中日本高速道路の社債権者は、同社の資産について他の債権者に先立って自己の債権の弁済を受ける権利を持つ(ただし、民法で規定された一般の先取特権は除く)

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html>をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	吉田 真
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2014年10月23日
主要な格付方法	政府系機関等の格付の考え方 [2013. 11. 11]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	中日本高速道路 日本高速道路保有・債務返済機構
-------	----------------------------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、個別債務に関する情報 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
-------------------------	---

情報提供者 格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目三井ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。